

摂食障害に影響をうける人がしなやかに生きられる社会とは —当事者の声から考える—

近年、患者数が増加しているといわれる「摂食障害」。その認知は広がりつつあるものの、当事者は声をあげづらく、治療ニーズの把握や支援体制の整備も、進んでいるとは言い難い状況にあります。

ふくおか摂食障害ともの会では、当事者が必要な支援や情報を得ながら回復に向かえるよう、当事者の実態やニーズを調査するとともに、摂食障害支援拠点病院のある福岡県で、医療・福祉などの関係機関と課題を共有し、支援のあり方を検討しています。

この企画では、当事者の現状や声を皆さんと共有するとともに、摂食障害を生む社会背景や、望ましい社会のあり方について、対話を通して考えたいと思います。摂食障害を抱える人がしなやかに生きられる社会の実現に向けて、みなさんとともに知恵を出し合えましたら幸いです。

■ゲスト： 江上 彩音さん



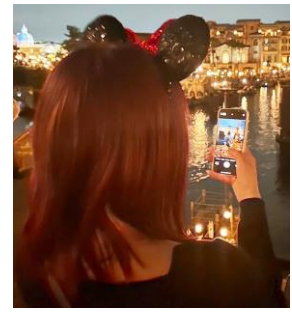
ふくおか摂食障害ともの会 代表。
中学生の頃に摂食障害を発症。発症から 20 年以上を経て、現在は寛解。
2022 年にふくおか摂食障害ともの会を設立し、当事者の交流の場の運営や SNS での情報発信、シンポジウムの開催などに取り組んでいる。

RYO さん



ふくおか摂食障害ともの会 会員。
大学生。高校生の頃に摂食障害を発症。拒食・過食を経験し、現在回復中。

SAKI さん



ふくおか摂食障害ともの会 会員。
大学生。中学生の頃に摂食障害を発症。拒食・過食を経験し、現在回復中。



■日時：2025 年 3 月 8 日 (土) 13:30~16:00

■会場：オンライン開催

※オンライン会議システム・Zoom を使用。スマホや PC 等のインターネット端末から参加いただけます。参加方法の詳細は、お申込みくださった方に開催前日までにメールいたします。聞くだけの参加も可能ですが、この対話の場を一緒につくれるよう、お声を出していただけたら幸いです。参加者さまのお顔は写らないよう初めはこちらで設定しますが、ご発言の際は自主的にお顔を写していただけます。

■参加費：無料

※先着 50 名様。申込の締め切りは 25 年 3 月 6 日 (定員に達し次第、締め切りです)。

■主催：NPO 法人まちぼと ソーシャル・ジャスティス基金 <https://socialjustice.jp/> メール info@socialjustice.jp

■お申込みページ：<https://socialjustice.jp/20250308.html> ※事前にご登録ください。